

墨田区のお知らせ2016.3.1

NO.1811  
(毎月1日・11日・21日発行)

# すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<http://www.city.sumida.lg.jp/>

すみだと全国の旬間歳時記

## ●イカナゴ(玉筋魚)

3月～5月ごろに旬を迎える、イカナゴ科の魚。稚魚は東日本では「コウナゴ」、西日本では「シンコ」と呼ばれる。阪神・淡路地域で春の風物詩となっているイカナゴの「くぎ煮」の名前の由来は、醤油等で炊き上げられた姿が「錆びた釘」に似ているからという説がある。

## ◆2面以降の主な内容

- 2・3面…“自助・共助” いつ起こるか分からない災害に備えて
- 4・5面…体験講座・ボランティア講習会
- 6面…すこやかライフ
- 7・8面…講座・教室・催し

## 山本区長が施政方針を説明

平成28年第1回区議会定例会において、山本区長が28年度の区政運営の基本的な考え方を示す施政方針説明を行いました。「すみだの夢実現構想」の達成に向け、新たな発想とスピード感を持って、ひとづくり・まちづくりの両面から積極的に取り組むとした、施政方針の要旨をお知らせします。



(仮称) 総合運動場等のイメージ図



吾妻橋エリアのリバーサイドカフェのイメージ図

### 平成28年度の 区政運営の基本方針

## ■新基本計画の着実な推進

10年先の本区の姿や社会経済状況を見極め、新たな施策体系に基づく、具体的かつ斬新な施策・事業を展開します。特に、4年後に迫っている東京オリンピック・パラリンピック関連事業など、28年度から着手する必要がある事業は確実に予算化を図ります。

## ■女性・子ども・若者など多様な地域人材の活躍推進

区内企業に対するワーク・ライフ・バランス等の普及・啓発など、女性が働きやすい環境づくりを推進します。また、少子化対策・子育て応援の観点から、安全かつ安心して妊娠・出産・子育てができる環境整備や、知・徳・体のバランスのとれた夢と希望にあふれる「すみだ」らしい子どもたちの育成に取り組めます。さらには、若者のチャレンジ支援などを推進します。

## ■区内産業・観光の活性化と芸術・文化の振興

ものづくりを中心とした産業の分野では、商品等のブランド化を進展させ、国内外への販路拡大の推進などを行います。観光の分野では、インバウンド観光を視野に入れた取組を進めます。また、区内の芸術・

文化団体等の地域力を活かしながら、本区ならではの芸術・文化振興を推進します。

## ■安全・安心を実感できるまちづくりの推進

首都直下地震、都市型水害等の自然災害への対策や木造密集市街地の改善などに対し積極的な展開を図ります。また、空き家対策や防犯対策を中心に、安全・安心を実感できるまちづくりを進めます。

## ■更なる行財政改革の推進

「施策・事業のゼロベースでの見直し」と、新たな事業展開を進めるに当たっては積極的に民間の発想を導入することで、より効果的な成果が得られるように努めていきます。

### “夢” 実現プロジェクト

## 「暮らし続けたいまち」の実現

## ■子育て支援を充実させ、笑顔があふれるまちづくり

私立の認可保育所1か所、小規模保育所1か所を始め、さらに公募で3か所の保育所整備を支援します。また、子どもの貧困の連鎖を断ち切るための学習環境整備として通塾経費の支給対象を小学校4年生までに拡大します。

教育施策では、小学校全普通教室へ電子黒板を設置するほか、旧鐘ヶ淵中学校跡地に(仮称)総合運動場等を整備するため基本・実施設計に着

手します。子育てしやすい住環境づくりでは、新住宅マスタープランの策定等を実施します。

## ■地域力日本一の住んでいて良かったまちづくり

災害に強い安全・安心なまちづくりでは、引き続き、不燃化・耐震化の促進、木密地域不燃化10年プロジェクトの推進などに取り組めます。

地域力を高めるコミュニティ形成とひとづくりとしては、あいさつやマナーの習慣を広げるヘルス & マナーコミュニティの推進を図ります。健康施策では、健康寿命延伸の取組として野菜摂取の促進やウォーキングの推奨を展開します。

## 「働き続けたいまち」の実現

区内事業者の新分野への参入に向けた販路開拓や人材育成支援を行います。商業施策では、地域力を活かした新たな商業空間づくりの振興プランを策定します。

女性が輝く施策の推進では、就職前女性向け能力開発講座や再就職支援セミナーなどを強化します。

高齢者施策では、28年度が初年度となる介護予防・日常生活支援総合事業を実施します。障害者施策としては、障害者差別解消法の普及・啓発に全庁一丸となって取り組めます。

## 「訪れたいまち」の実現

「すみだ 北斎美術館」の開館を区全体で盛り上げるため、「(仮称)北

斎芸術祭」の開催やまち歩きイベント、シティドレッシングを行います。

観光とものづくりの融合施策では、地域ブランド戦略を引き続き推進します。また、本区の魅力をさらに高めるため、水辺空間の活用について、これまで以上に取り組んでいきます。吾妻橋エリアでは、にぎわい創出をめざし、(仮称)隅田川マルシェの開催やリバーサイドカフェの基盤整備を行うほか、北十間川・隅田公園観光回遊路の整備では計画段階から設計へと進めていきます。

東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた施策については、機運醸成はもちろん区立学校においてオリンピック・パラリンピック教育を推進します。

これらの3つのプロジェクトを押し上げるシティプロモーション戦略として、本区の一押し事業をコンテスト形式でPRするなど、本区の魅力発信に積極的に力を注ぎます。

### 信頼され、満足される 区政をめざして

この予算をしっかり執行し、区民の皆さんに行政が信頼され、区政に満足していただけるよう、全力で取り組み、夢と希望にあふれ、どこよりも素敵で魅力的な、地域力日本一のまちをめざします。

【問合せ】政策担当 公5608-6231